

## お知らせ

### 1. 防災訓練の参加者募集！

- ・自治会主催の防災訓練を実施します。参加者には景品(備蓄用食料)を配布します。尚、荒天や新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合があります。
- ・日時 令和3年8月7日(土) 午前7時30分から8時15分 ・場所 霧島街区公園
- ・内容 防災講話(大地震)、消火訓練(水消火器)、防災資機材の取り扱い訓練(発電機、担架、投光器、リヤカーなど)
- ・申し込み:参加を希望される方は、今回の回覧板に添付の申し込み書にて申し込み下さい。



### 2. 和知川原観世音堂取り壊し後の清算について

- ・和知川原観世音堂運営委員会からの報告です。昨年、和知川原観世音堂を取り壊し、土地は所有者である宮崎県に返還しましたが、運営委員会残金(1,150,639円)の清算についての話し合いが行われました。
- ・その結果、和知川原公民館に全額寄付し、将来の建て替え(現在築26年)に備えることになりました。

### 3. 「和知川原自治公民館総会」が開催されました

- ・日時:令和3年6月8日(火) 午前10時30分から
- ・場所:和知川原自治公民館
- ・出席者:公民館運営委員2名(月野会長、矢野副会長)

※和知川原公民館は、4自治会(和知川原1区、和知川原2区、和知川原3区、霧島)の共有財産です。現在、いろいろな活動に利用されており、令和2年度の延べ利用者は8,263人でした。自治会会員の皆様はどなたでも利用可能です。但し、事前予約が必要です(詳細は、橋口 館長 090-5296-1748 まで)

### 4. カラス対策用防護ネット申請について

- ・宮崎市では、平成30年度よりカラスの被害対策に効果があるとされるカラス対策用防護ネットの試験的導入を行っています。利用を希望される方は自治会長までご連絡下さい。

<カラス対策用防護ネットとは？>

- ①ネットの部材にカラスが嫌がるされる成分が配合されています。
- ②ネットの色がカラスの視力では見えにくいとされる黄色となっています。
- ③大きさの種類は既存の物と同じですが、重さは軽くなっています。



### 5. 夏の交通安全県民総ぐるみ運動(県独自)が行われます

<期間:7月11日(日)~7月20日(火)>

- ◇子供と高齢者の交通事故防止
- ◇わき見・ぼんやり運転等追放及び歩行者優先の推進
- ◇全席シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の推進
- ◇飲酒運転の根絶
- ◇自転車の安全で適正な利用及び自転車保険加入の推進



期間中は自治会理事が交代で霧島街区公園北西交差点で登校時の見守り活動を行います。

### 6. 中央西みんなの情報ひろばについて <アドレス: [www.chuounisi.miyazaki.jp](http://www.chuounisi.miyazaki.jp)>

- ・スマホやパソコンで中央西地区の、暮らしに役立ついろいろな情報を見ることができます。

例: 1. 防災情報(宮崎市防災情報、避難所開設状況、指定避難施設、津波避難所など)  
2. ごみ情報 3. 医療情報(休日在宅医)

- ・また、登録(LINE)しておくと、新型コロナの県内の状況等や市内患者情報などもリンクしており、瞬時に確認できますので、この機会に是非登録されることをお奨めします。

# トピックス

## ■新型コロナ感染症特集（出典：宮崎県HP）

・県内の累計感染者は3,065人（宮崎市の感染者 1,692人）・・・（6月24日16時現在）



**6月21日から特別警報（レベル2）に移行！**

行動要請について	県外との往来について	
<b>【対象地域】</b> 県内全域 <b>【要請期間】</b> 6月21日(月)～当面の間 <b>【要請内容】</b> ①会食時の「みやざきモデル」の徹底 ・特に、大人数、長時間は控えてください ②イベントの開催制限 ・収容率：大声あり50%以内、大声ない100%以内 ・人数上限：5000人または収容定員50%以内のいずれか大きい方 ③高齢者施設・障害者施設の面会 ・感染対策を徹底の上、人数・時間を最小限でお願いします ④高齢者施設従事者等の会食 ・高齢者、基礎疾患がある方、高齢者施設・障がい者施設・医療機関従事者の皆様は、会食は家族などいつも一緒にいる身近な方をお願いします	6月21日(月)～当面の間	
	対象地域	要請内容
	・緊急事態措置区域 ・まん延防止等重点措置区域 ・感染拡大区域 （直近1週間の10万人あたり新規感染者15人以上）	不要不急の往来自粛
	・感染流行地域 （直近1週間の10万人あたり新規感染者5人以上15人未満）	往来は、必要性を十分に判断し、慎重な行動を！
	・感染注意地域 （直近1週間の10万人あたり新規感染者2.5人以上5人未満）	

<新型コロナワクチンに関する相談窓口>

・宮崎市コロナワクチンコールセンター

0985-78-0567（全日 8:30～19:00）



<副反応に関する相談窓口>

・宮崎県新型コロナワクチン副反応等コールセンター

0985-26-4609

## ■災害情報の入手について

**”正確な情報を把握し減災行動を”**

・災害情報は、テレビ、携帯電話、パソコン、ラジオなどを通じて把握するのが一般的ですが、今回は最も簡単で便利なテレビの操作方法を紹介します。

<以下はNHK（総合）視聴時のリモコン操作手順です>

①連動データdを押す ②防災・生活情報 決定を押す ③設定 決定を押す「避難情報表示設定」を利用するに設定しておく、行政から避難情報が発表されると自動的に画面が切り替わり、避難情報が表示されます。

この他、警報・注意報、河川水位情報、休日夜間医療、県からのお知らせ、市町村からのお知らせなども確認することができます。

しかし、停電時にはテレビもパソコンも使用できなくなります。携帯電話も大災害時には通話が集中するため繋がりに難くなるとともに、基地局の電源が切れると通信不能となりますので、伝言ダイヤル（安否確認）やメールの利用が有効です。また、携帯電話のバッテリーを準備しておくことも必要です。従って、ラジオが最も有効な手段であり、行政では防災ラジオの利用を推奨しています。

### 防災ラジオとは？

電源が「OFF（音が出ない状態）」の場合や他局を選局中の場合でも、全国瞬時警報システム（Jアラート）から配信される緊急情報などを、自動的に最大音量で放送するものです。  
地震や気象に関する情報の他、避難指示などの避難に関する情報も伝えます。宮崎市では有償配付も行っています（詳細は危機管理課まで）。



## その他

◇ ご意見やご質問がありましたら、自治会長（月野 将義）まで、いつでも遠慮なく連絡をお願い致します。

・電話 090-9600-5038

・LINE masayoshi\_tukino

・e-mail putikome@yahoo.co.jp